





2022年4月28日

## 車内や駅構内の非常時における早期状況把握のため ALSOK警備員がウェアラブルカメラを装着します

京王電鉄株式会社(本社:東京都多摩市、取締役社長:紅村 康)とALSOK東京株式会社(本社: 東京都千代田区、取締役社長:小森 篤)では、車内や駅構内の非常時に備え、警備員による列車での警戒 添乗や駅構内の巡回などお客様の安全対策を進めています。

この度、2022年5月1日(日)より、これら警備員にウェアラブルカメラを装着し、テロ・暴漢へ の抑止力を向上させるとともに、非常事態発生時の早期情報把握、お客様の被害回避・軽減に取り組みま す。



≪ウェアラブルカメラを装着した警備員イメージ≫



≪ウェアラブルカメラ装着イメージ≫

## 1. 実施エリア

- (1) 京王ライナー運行時の車内および、京王ライナー停車駅
- (2) 新宿駅・渋谷駅及び朝ラッシュ重点駅(笹塚、明大前、千歳烏山、下北沢、久我山)
- (3) 車両基地所在駅(桜上水、高幡不動、若葉台、富士見ヶ丘)

## 2. その他

- ・撮影した映像データは上記実施エリアにおける警備目的の範囲のみで使用することとし、第三者 に提供することはありません。
- ・取得した映像データからお客様個人を特定することはありません。

## 3. お客さまのお問い合わせ先

京王お客さまセンター TEL. 042-357-6161(9:00~18:00)

以上